

平成23年12月12日（月曜日）予算特別委員会

○出席委員（17名）

2番	阿部清	委員	3番	遠藤智与子	委員
4番	後藤健一郎	委員	5番	太田芳彦	委員
6番	國井輝明	委員	7番	沖津一博	委員
8番	工藤吉雄	委員	9番	杉沼孝司	委員
10番	辻登代子	委員	11番	荒木春吉	委員
12番	木村寿太郎	委員	13番	新宮征一	委員
14番	佐藤良一	委員	15番	内藤明	委員
16番	川越孝男	委員	17番	那須稔	委員
18番	鴨田俊廣	委員			

○欠席委員（なし）

○説明のため出席した者の職氏名

佐藤洋樹	市長	那須義行	副市長
犬飼一好	総務課長	菅野英行	政策推進課長
丹野敏晴	財政課長	犬飼弘一	税務課長
安彦浩	市民生活課長	富澤三弥	建設管理課長
小野秀夫	農林課長（併） 農業委員会 事務局長	宮川徹	商工振興課長
安孫子政一	情報観光課長	那須吉雄	健康福祉課長
柴崎良子	子育て推進課長	横山一郎	会計管理者 （兼）会計課長
荒木利見	教育長	工藤恒雄	学校教育課長
清野健	生涯学習課長	大泉辰也	監査委員 局長

○事務局職員出席者

安食俊博	事務局 局長	佐藤肇	局長 補 佐
佐藤利美	総務 主 査	兼子亘	主 任

議事日程第1号 第4回定例会予算特別委員会  
平成23年12月12日(月曜日) 本会議終了後開議

開 会  
日程第 1 議第56号 平成23年度寒河江市一般会計補正予算(第5号)  
" 2 議案説明  
" 3 質疑  
" 4 分科会分担付託  
散 会

本日の会議に付した事件

議事日程第1号に同じ

開 会 午前9時50分

- 那須 稔委員長 おはようございます。  
ただいまから、予算特別委員会を開会いたします。  
出席委員は定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

### 議 案 上 程

- 那須 稔委員長 日程第1、議第56号平成23年度寒河江市一般会計補正予算(第5号)を議題といたします。

### 議 案 説 明

- 那須 稔委員長 日程第2、議案説明であります。  
お諮りいたします。議案説明は本会議において受けておりますので、この際省略することに御異議ございませんか。  
(「異議なし」と呼ぶ者あり)  
御異議なしと認めます。よって、議案説明は省略することに決しました。

## 質 疑

○那須 稔委員長 日程第3、これより質疑に入りますが、各委員の所属する分科会の審査案件に関する質疑は極力控えるとともに、直接予算にかかわる部分に絞って質問、答弁とも簡潔明瞭に行うようお願いをいたします。

初めに、議第56号第1表中歳入全部について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、歳出第1款から歳出第4款までについて質疑はありませんか。川越委員。

○川越孝男委員 2款関係だと思いながらお尋ねをしますが、職員の給与関係が今回の補正の部分であるので、職員の実態などとも関係してくるものですからここでお尋ねします。

というのは、東日本大震災の関係、この関係で特に東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故に伴って避難をしている方、そして1次避難から2次避難までなっていますけれども、今回の定例議会の中でも初日に市長から行政報告の中でありました。

そこで私も、避難してきている人からこっぴどくやられました。寒河江市は当てならないと。もう寒河江市さんに相談する気もないとまで言われました。非常に私も心外ですけれども、この間ずっと言ってきて、どういうことだかという、3月に避難してきて1次避難、2次避難になったときに市報や何かは届けると、寒河江のと、ところが町会に入っていない場合、町会費納めないという人もいる、そういう人については直接市の方に言うと市から、寒河江市の市報などは直接郵送もするとまで言われたんです。その都度そういう相談あるたび市に相談して市からこういうふうに対応しますと、そのことは常に私は避難者に報告をしてきました。ことごとくだめなんです。そして本人も2階の市民生活課に来て、また市報来てないのよと、だけれども議員からもそういう話を聞いたと、直接市でも町内会を通じてでなく、必要な人については郵送しますということだったので私も郵送していただきたいと来たそうです。そしたらば、ちょっと待ってけらっしゃいと4階に聞きに行ってくれて、市民生活課、そういう対応していません、そういう方法ありませんと断られたということなんです。そして、そのこともまた言っています、私。きょうは何月何日の何やっというのは一々言いませんけれども、何回も言ってきている。そして今度、11月29日の交流会あるという話も聞いていたから、そのこともその人に話して、そこでも来た。そのときも、今度市報なども皆送るようになるようになったから、11月20日号からは行くんだべなと思っていました。しかし、それも行かない。12月5日号も行かない。12月10日、こっぴどく言われたというのは10日です。もう、寒河江市は当てにしないと。川越さんから何ぼ聞いたってその都度私行ってもならないし、それから図書館とか市の施設に市報なども置かれているからそこでもらえるという話もこれまでの被災者に対する説明の中であったそうです。1回だか市民浴場で見たと。あと、図書館に行ってもうちの方にはありません、ありません、いろんなどころ回っても言われているそうです。そしてそこまで言ったらば10日、だから9日まずこっぴどく言われたんだ、さっき10日と言いましたけれども、9日です、朝。そして9日議会終わってからも、また当局の方に話しました。そうしたらば、10日、町会から来たんだかわからないけれども、その避難者の郵便受けに市報入ったそうです。市で持ってきたんだかどうかかわからないということなので、市長もいろんなどころでそういう対応しています、対応していますと、市報なども届けていると言われておったんですけれども、実際この間、

3月から避難してきて9カ月後だから、その人に対しては、何回も足運んでいる人に対してそういうことなんです。

それで、町内会を通じ、町内会長さんを通じて配布になったのがいつから何部市報になっていたのか。そして、町会を通じてされないというところについては市から直接しますとも言われていましたけれども、いつから何部ずつ有料で市報になっていたのか、今すぐは出ないと思いますけれども、出していただきたい。

こういうのが、職員が足りなくて仕事になっていないのか、市民生活課に避難している人が来て、そういう申し込んで4階との話でそういう制度ないとか、切手張ってとにかく郵送で市報送るなんてことしてないと言われたというのはとんでもないことだと思うんで、そこら辺で実態を調べて、何が原因なのか、なぜそういう問題が起きるのか明らかにしていただきたい。

これでは、何ぼ私ら頑張っってやってたって市の行政対応がそれでは、表面的にはえらいやっっているようですけども実態がこういうことです。

あともう一つ、自分の所管のこと言うなということでありましてけれども、一つだけ言わせていただきたい。

農林、私建設経済常任委員会ですけども、9月の議会であの大雨のために補正予算が災害復旧でやりました。谷沢もその1カ所です。それで、その予算通すときに、早急に予算とったらするんだね、やりますということだったんです。そして私ももちろん、市長もそうですけれども、報告会などでも予算とっているからすぐなるんですと、リンゴもぎやブドウもぎのときもちゃんとなりますと言っていたのに、きのう現在まだなっていません。そしてこれは副市長とも話をして対応してもらっていますし、農林課長からも電話、先日ありました。

しかし、何でそういうことが、災害復旧でありながら補正組んですぐやると言っていながらもう何カ月も放置されているのは、どこに原因あるのか。

ゆうべ私のところ、実行組合の慰労会で一晩泊まりでした。その報告も、ごしゃかれたものだから、これもまた地域の人から。「孝男ちゃん言ってるのうそだとほれ」と言われた、言われたものですから、こういうことも申しあげます。

職員が減ってあるいは担当の人が入院したりなんかすれば、そこは仕事、人いなくなればもちろん仕事の量がたまるわけですから、そうしたときにはきちっとフォローすると、そういうことを、やはりあと出たのは実行組合の組合員から、現場の働く人を減らしてはだめなんだと。やはり、そういう状態を管理職らが見ていきちっと手だてをすると、こういうことにしてもらわないとだめだということが手厳しく言われましたので、またあした議会なのでその点は申しあげておきますと言いました。

これはこの前もあつたんです。何でそういうことが起きるのか。私は、ないと当局は言いますがけれども、現場の職員が減らされているところに原因あんなだとすれば改めてそこら辺の検証する必要があると思います。そうでないというふうなであれば何で何回も何回もそういう事態の起きるのか、このことについても当局から明快な実態を調査して報告をいただきたい。この2点お尋ねをします。

○那須 稔委員長 総務課長。

○犬飼一好総務課長 被災者支援の推進本部というものをつくりながら関係課、調整しながらさまざま

ま避難者に対しましてさまざま支援してきたという経過がございます。

委員、ただいま御質問になりました市報等の配布の件では、何回となく委員の方も我々の課の方に来ていただきまして、そのことについてはお話しさせていただきました。すぐ、その市報等の配布についても先ほど申しあげました推進本部の中でいろいろ調整しながら、被災者の支援ということもありましてなるべく早く市報等早くすべきだという話がなされ町会長連合会の方を通じて、そして各町会の方から市報を配布すべく進めてきたところでございます。

市民生活課の方に行ったときに、被災者の方がいろいろと担当者からそういう制度はないということではございましたけれども、先ほど申しあげました支援本部の中ではそういったことについては確認しながらなるべく早く被災者の方に届けようということ而努力してきたところでございます。

たまたまそういった被災者の方からさまざまお話があったということにつきましては、真摯に受けとめながら推進本部の中でさらに実態を調査しながら検証していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

以上でございます。

○那須 稔委員長 農林課長。

○小野秀夫農林課長（併）農業委員会事務局長 谷沢の高速道路の側道関係ののり面のことでございますが、それらにつきましては現場につきましては農林の方ですぐパトロールしまして早急に、危険性がなくなった時点で現場につきましては通れるような対応をまず1点させていただいたところでございます。その後につきましては、また大雨等でのり面の崩落があると、危険性があるということで補正予算をつけていただきまして対応したわけでございますが、入札については先般終わっているところでございますが、現場についてまだ入っていないということでございますので、その辺につきましては十分にこちらの方で検討して早急に対応してまいりたいと思ひているところでございます。

以上でございます。

○那須 稔委員長 川越委員。

○川越孝男委員 避難者の関係の市報の関係、後で調査したいということですが、対応したいということですが、町会長を通じて配布というのはいつから実施していますか、そして何部やっていますか。

○那須 稔委員長 総務課長。

○犬飼一好総務課長 実質的には11月20日の市報だったような記憶がございますけれども、手元に資料等がございませんし、先ほど質問ありました部数等についても実態がわからないところでございますので、早急に報告させていただきたいと思ひます。

○那須 稔委員長 川越委員。

○川越孝男委員 3月11日に災害があつて、1次避難来て、そして2次避難もして一定程度落ちついてから、そして話し合いも何回もしてきて、議会でも答弁し、行政報告でもして、市報でも皆届けると言つて、3月に、3月11日に事故起きて、11月20日だけ、市報届けたの。それまで9カ月間。これでは何ぼ立派なこと言つていても寒河江市の信頼、受ける、私をちゃんと待ってたつもりして頑張つてやつてきていて、ところがその被災した人からは寒河江市というのは当てなんねと言われたんです。信用ならねはあと、いいですはあとまで言われました、9日に。だからまた9日朝言わ

れたから行って語って、そして対応していただいた。そうしたら、10日、だれが持ってきたかわからないけれども入った。ところが、町会長さん通じて渡したのも11月20日だと。9カ月間なっていないなんて、するするってだけ言っていて。このことはやはり市長、きちっと受けとめていただいて、そしてみんなで何が問題なのか解明しながら信頼される市政をみんなでつくりましょうや。ぜひ市長の見解、お聞かせをいただきたいと思います。

○那須 稔委員長 総務課長。

○犬飼一好総務課長 被災者の支援に関しましてはこれまでも鋭意努力してきたつもりではございましたけれども、さまざま問題等があるという御指摘でございますので、総合的に全体的にもう1回検証しながらスムーズな支援対策というものを再度推進本部の中で議論していきたいと思っておりますし、なるべく早くの対応というものに心がけてまいりたいと思っておりますので、御理解のほどよろしくお願いしたいと思っております。

○那須 稔委員長 川越委員。

○川越孝男委員 私もかなり配慮して対応しています。本会議でなんか言ったらこれこそ全世界のこの実態が配信なるもんだから、そこは避けて予算特別委員会の中で申しあげているんです。こういう実態がありますので、私作り事言っているんでないんです。私もう当てにならないからいいっす川越さんって、私も言われたわけですから、やはりこの辺をきちっと実態をつかんで、どこに問題あるのか、農林の関係なんて、もう課長いいけれども、そういうふうにならぬ緊急のやつで災害復旧でやっつけながら何カ月も放置というのはもうだめなんです。そこら辺の実態、とにかく内部できちっとしていただきたい。このことを申しあげておきます。

○那須 稔委員長 委員に申しあげます。今回の予算委員会からインターネット放送となっておりますので、よろしく願い申しあげます。

ほかに。佐藤委員。

○佐藤良一委員 本来ならば山形県も雪、私のところも除雪してもらいましたけれども、本来ならば除雪費の計上もなるわけでありまして。本来ならばですね。このたびなっておりますけれども、当初予算で間に合うのかどうかであります。そのときそのときでまた対応するのかどうかであります。

○那須 稔委員長 1款から4款までの質疑でございますので。佐藤委員、よろしいですか。

ほかに。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、歳出第6款から歳出第10款までについて質疑はありませんか。佐藤委員。

○佐藤良一委員 先ほどは失礼しました。

本来ならば、12月議会なら雪国でありますし除雪費の計上をするわけでありまして。私のところも標高280メートルで15センチ降ったので除雪してもらいましたけれども、雪降らない、積雪、寒河江あたりは少ないんですけれども、これからどうなるか一転してわかりません。そのときそのときに対応なさるんですか。予算は。

○那須 稔委員長 建設管理課長。

○富澤三弥建設管理課長 お答え申し上げます。

除雪費の予算につきましては当初予算の方で計上させていただいております。年間、平年並みの除雪回数を想定しながら当初予算で一応予定して計上させていただいたところでございます。ま

た、大雪等で当初予算で不足の場合についてはその時点で検討させていただきたいと思います。  
よろしくをお願いします。

○那須 稔委員長 佐藤委員。

○佐藤良一委員 雪国で雪降るので除雪が一番大変なんです。春になると雪きれいに消えますけれども、やはり車の社会でありますし、当然補正でもする必要があったのかなと私なりに思います。雪降らないように祈っているだけでありますけれども、大雪なったらば早急に対応していただきたいと思っております。

以上です。

○那須 稔委員長 ほかに。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、議第56号第2表から第4表までについて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これにて質疑を終結いたします。

### 分科会分担付託

○那須 稔委員長 日程第4、分科会分担付託であります。

このことにつきましては、お手元に配付しております分科会分担付託案件表のとおりそれぞれの分科会に分担付託をいたします。

分科会分担付託案件表

分科会	分担付託案件
総務文教分科会	議第56号第1表中歳入全部、歳出第1款、歳出第2款の一部、歳出第3款の一部、歳出第10款、第2表、第3表、第4表
厚生分科会	議第56号第1表中歳出第2款の一部、歳出第3款の一部、歳出第4款
建設経済分科会	議第56号第1表中歳出第6款、歳出第7款、歳出第8款

散 会 午前10時10分

○那須 稔委員長 本日はこれにて散会いたします。

御苦労さまでした。